

ゆうき市 議会だより

Yukicity council information

第212号

令和3年5月1日

第1回定例会

令和3年度当初予算を可決



令和3年度 当初予算総額 315億6,457万円を可決

第1回定例会

会期20日間
3月4日～3月23日

市長提出案件 38件
議員提出案件 1件

議案第11号 令和3年度結城市一般会計予算 他

PICKUP
令和3年度当初予算を可決しました。

令和3年度の一般会計予算、国民健康保険特別会計予算等7つの特別会計予算、水道事業会計予算及び公共下水道事業会計予算の当初予算総額315億6,457万円を可決しました。
※一般会計の概要については4ページを参照

議案第3号 令和2年度結城市一般会計補正予算(第9号)

PICKUP
結城駅南口にエレベーターを設置する予算等を追加しました。

エレベーター整備事業費や森林環境譲与税基金積立金を追加する一方で地域情報管理事務経費や高校総体推進事業費等の減額により歳入歳出それぞれ2,020万円を減額するものです。

こんな質疑がありました

- Q** 森林環境譲与税基金積立金で積み立てた基金は毎年使うものなのか。
A 必ず毎年事業を行うために基金を取り崩す性質のものではありません。森林の利用促進、普及啓発、整備等に関する事業がある年度にその財源として取り崩しを行うものです。

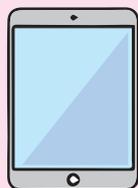
議案第34号 市有財産の取得について

PICKUP
「GIGAスクール構想」実現に向けタブレット端末等を追加購入します。

令和2年第4回定例会において、市内の小・中学校に通う児童生徒に1人1台の学習用タブレット端末を購入する仮契約について議決したが、タブレット端末の予備機、教職員用ソフトウェア及び家庭持ち帰り用ACアダプターが必要となったため、追加購入を行うものであり、仮契約を締結したので、議会の議決を求めます。

こんな質疑がありました

- Q** 学習用タブレットなどの機器類の故障について、保守期間は何年間になるのか。
A タブレットやソフトウェアに係る保守期間は3年間になります。保守、故障等への対応はICT支援員や今回契約を行った業者等が随時保守点検を行います。



人事案件

以下の方の選任について同意

選任第1号 教育長 黒田 光浩氏





第1回定例会 議決結果

※○は賛成 ●は反対
☆議長 大木作次は採決に加わらない。

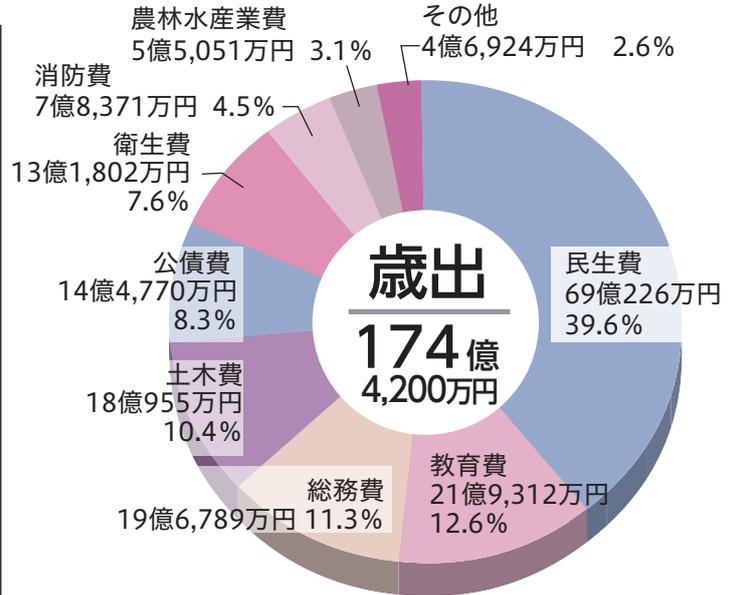
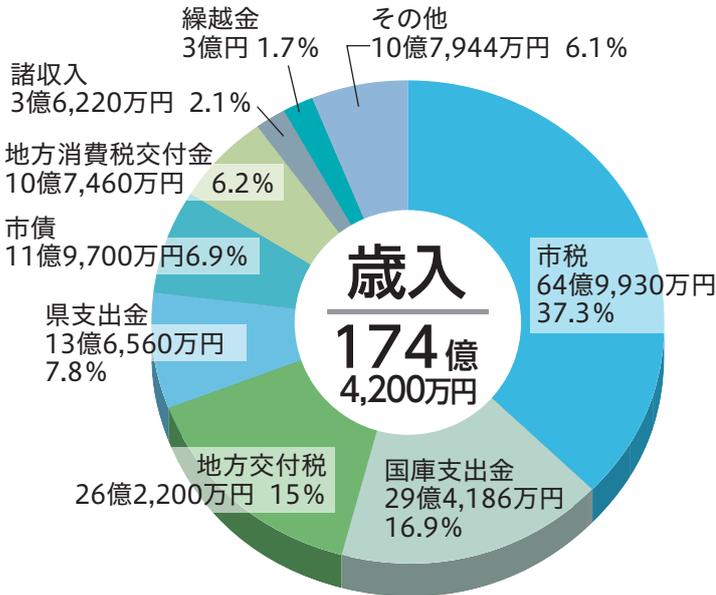
議案	議決結果	秋元勇人	石川周三	滝沢利明	上野豊	大里克友	土田構治	會澤久男	大橋康則	佐藤仁	平陽子	安藤泰正	立川博敏	黒川充夫	早瀬悦弘	稲葉里子	大木作次	船橋清	孝井恒一
議案第3号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	—	○	○
議案第4号～議案第10号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
議案第11号	原案可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	—	○	○
議案第12号・議案第13号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	—	○	○
議案第14号～議案第40号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○
選任第1号	選任可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○



件名	内容
議案第3号	令和2年度結城市一般会計補正予算(第9号)
議案第4号	令和2年度結城市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
議案第5号	令和2年度結城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)
議案第6号	令和2年度結城市介護保険特別会計補正予算(第3号)
議案第7号	令和2年度下館・結城市計画事業結城南第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)
議案第8号	令和2年度下館・結城市計画事業結城南第三土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)
議案第9号	令和2年度結城市水道事業会計補正予算(第3号)
議案第10号	令和2年度結城市公共下水道事業会計補正予算(第3号)
議案第11号	令和3年度結城市一般会計予算
議案第12号	令和3年度結城市国民健康保険特別会計予算
議案第13号	令和3年度結城市後期高齢者医療特別会計予算
議案第14号	令和3年度結城市介護保険特別会計予算
議案第15号	令和3年度下館・結城市計画事業結城南第二土地区画整理事業特別会計予算
議案第16号	令和3年度下館・結城市計画事業結城南第三土地区画整理事業特別会計予算
議案第17号	令和3年度結城市農業集落排水事業特別会計予算
議案第18号	令和3年度結城市住宅資金等貸付事業特別会計予算
議案第19号	令和3年度結城市水道事業会計予算
議案第20号	令和3年度結城市公共下水道事業会計予算
議案第21号	押印を求める手続の見直し等のための関係条例の一部を改正する条例について
議案第22号	結城市情報公開条例の一部を改正する条例について
議案第23号	結城市個人情報保護条例の一部を改正する条例について
議案第24号	市庁舎建設事業基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例について
議案第25号	消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法の失効に伴う関係条例の整理に関する条例について
議案第26号	結城市高齢者住宅整備資金貸付条例を廃止する条例について
議案第27号	結城市介護保険条例の一部を改正する条例について
議案第28号	結城市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について
議案第29号	結城市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について
議案第30号	結城市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について
議案第31号	結城市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について
議案第32号	結城市営体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について
議案第33号	結城市条例の読点の表記を改める条例について
議案第34号	市有財産の取得について
議案第35号	字の区域の変更について
議案第36号	市道路線の変更について
議案第37号	令和2年度結城市一般会計補正予算(第10号)
議案第38号	令和2年度結城市公共下水道事業会計補正予算(第4号)
議案第39号	結城市議会会議規則の一部を改正する規則について
議案第40号	損害賠償の額を定めることについて
選任第1号	結城市教育長の選任について

令和3年度一般会計予算の概要

総額 174億4,200万円 前年度比6.9%減



- 市税…市民税、固定資産税、軽自動車税など
- 市債…国や銀行などから借りるお金
- 国庫支出金…決められた事業に使う国からのお金
- 地方消費税交付金…県の消費税収入から市に配分されるお金
- 地方交付税…自治体の税収の差を調整するため国から配分されるお金
- 繰越金…前年度から繰り越したお金
- 県支出金…決められた事業に使う県からのお金

- 民生費…子どもや高齢者、障がい者の福祉など
- 公債費…市債の返済金
- 教育費…学校教育や生涯学習、スポーツ振興など
- 衛生費…健康増進や疾病予防、環境保全など
- 総務費…庁舎等の維持管理、税金の徴収など
- 消防費…防災対策や消防団運営など
- 土木費…道路や河川、公園の維持管理など
- 農林水産業費…農業の振興や農地の保全など

議会注目事業

第1回定例会では、予算特別委員会が設置され、委員長に佐藤仁議員、副委員長に安藤泰正議員が就任し、予算の審査を行いました。
その中で、注目の集まった事業を紹介します。

まちづくり活動推進事業



北部市街地を中心とした貴重な歴史的建造物が残る街なみや文化資源等を守り活かしながら、良好な景観形成を誘導し、誰もが安心して快適に暮らせるまちづくりを推進する。

ふるさと結城応援寄附金推進事業



「ふるさと結城応援寄附金」を推進し、積極的に自主財源を確保するとともに、地場産業の育成と地域活性化を図る。

新型コロナウイルスワクチン接種事業



対象となる全市民に対して新型コロナウイルスワクチンの予防接種を実施する。

新型コロナウイルス ワクチン接種について

問 準備状況について。

保健福祉部長

ワクチン接種は、厚生労働大臣の指示のもと、市町村において実施されるものとされ、対象者は16歳以上の者で、接種の期間は2月17日から令和4年2月28日となっております。市町村の主な役割は「接種手続き全般に関する調整」のほか、「住民への接種勧奨」や「一般相談への対応」などの接種体制の確保・構築が挙げられます。本市におきましては、12月に国による自治体説明会が開催されたのち、

接種体制構築のため、市医師会と連携し、接種場所及び接種体制の検討を行なうとともに、保健福祉部内にプロジェクトチームを設置し、情報の共有や高齢者福祉施設などの関係施設への調査を行っております。また、担当課におきましては、クーポン券、予診票の発送等個人通知関係について準備を進めております。

問 今後のスケジュールについて。

保健福祉部長

高齢者優先接種については、ワクチン供給が世界的に逼迫している影響により令和3年度第1四半期の十分

な供給が見込めない可能性があるため、市といたしましては、国のワクチン供給に関する情報を確認しながら、65歳以上の方への接種が速やかにできるように準備を進めていくところでございます。併せて、高齢者以外の16歳から64歳の方への接種につきましても今後準備を進めてまいります。



ワクチン接種の準備状況は 接種体制の確保構築に向けて 準備中

長引くコロナ禍を共に乗り越えてまいりましょう。

あきもと はやと
秋元勇人 議員

デジタル化推進について

問 総務省の自治体DX推進計画のビジョンには「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」とあるように本市でも進めて頂きたい。カギを握っているマイナンバーカードについても誤解のない説明をお願いしたい。

市長

今後もデジタル技術やデータを活用して、デジタル・トランスフォーメーションを実現し、基盤を構築するとともに社会全体に対してもデジタル化によるメリットを広く行き渡らせながら、更なる市民サービスの向上

に取り組んでまいります。マイナンバーカードについても、普及率をさらに進めて、誤解のないような真摯な説明をしながら進めてまいります。

市長

結城の新たな魅力としての音楽文化を全国へ発信することにより、五感で感じるまちづくりの推進とイベントの運営を通して、市民力の向上を図るとともに、「結城ファン」を増やしてまいります。

音楽イベント推進による市民力向上について

問 サウンドフェスタが終了後は市民から多くの惜しむ声が寄せられ、現在その期待が高まっていると聞いている。文化的観点だけでなく、経済活性化や地域活性化、観光振興、子どもたちへの情操教育などイベントを通じてもたらす効果は計り知れない。令和3年度の

この「結城ファン」を増やすことで様々な産業の応援にもなると考えておりますし、観光にも必須と考えております。



サウンドフェスタを超える 音楽イベントを！ イベント運営実現し結城ファン 増やす

市民と創る 音楽イベントで 魅力発信！

おおはし やすのり
大橋康則 議員

国土強靱化地域計画の内容は

防災・減災と地域経済を両立させる



行政機構の強靱化も大変重要である。

つちだ こうじ 土田構治 議員

業務継続計画について

問 電気、水、食料等の確保について。

市民生活部長 電気の供給が停止した場合には、使用できる電気は半減いたしますが、地下タンクに備蓄した17,000ℓの軽油で非常用発電機を使用することができます。

また、6 mの受水槽、56 mの雑用水槽及び64 mの緊急用汚水貯留槽を活用することで、数日間は業務が継続できる体制となっております。職員のための備蓄食料につきましては、関係課と協議を進め検討してまいります。

国土強靱化地域計画について

問 計画の内容について、内閣官房の指針にもあるが、地域性（特性）として本市の場合何があるのか。また、本市の脆弱性の評価について。

市民生活部長 国土強靱化地域計画を策定するにあたり、近年の気候変動による気象災害の激甚化や頻発化及び大規模震災に備え、本市の地域性と脆弱性について、国土強靱化地域計画の策定時に分析・評価を行う予定でございます。

公衆衛生について

問 新型コロナウイルス感染症の対策から、保健所の現状認識と課題、問題点について見えてきたものはあるか。

保健福祉部長 近年は新興感染症対策や大規模災害時の医療救護体制確保といった健康危機管理の司令塔としての役割がますます重要となってきました。国は、「地域保健対策の推進に関する基本的な指針」の改正を行い、保健所の機能を強化することとしております。



防災広場の整備について 平時は市民交流の場として 利活用を



エレベーターは自転車も運搬できる計画です。

いなば さとこ 稲葉里子 議員

都市再生整備計画事業について

問 北部市街地に関する主な基幹事業について。

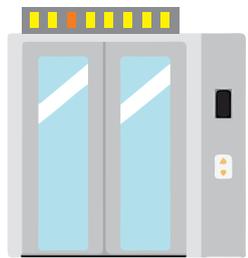
都市建設部長 公民館敷地と浦町児童公園を一体化した防災拠点の整備、公民館解体の事業、飲料用耐震性貯水槽の事業、トイレの改築事業、防災広場の整備事業等となっております。

市長 特に北部市街地の市民の安全と安心を守る防災活動の拠点として、また、平時におきまして

は、市民の皆様が日常的に集い、談話や休憩などに利用できる交流の場や各種イベントにも対応できるような利活用を考えております。

問 今後の利活用について。

経済環境部長 月極と一時利用を組み合わせることで、付近の住民に配慮しつつ、観光客や買い物客の街なか駐車場として確保することにより、商店街や観光スポット、飲食店などの利用者の利便性が向上し、北部市街地の活性化にもつながるものと考えております。今後は、市民ニーズに合った利活用を図ってまいります。



行政のデジタル化について

問 自治体行政のデジタル推進のためのマイナンバーカード取得推進、外部人材の任用、自治体の情報システムの標準化・共通化など、事業が市民のサービスにどのような影響がでてくるのか、今後の取り組みを伺いました。

総務部長 さまざまな理由で来庁が困難な方が来庁せずに行政手続を行うことができること、申請書等の記入に不便を感じる方が筆記用具等を用いずに申請をすることがで

きるなど、利便性が向上することになりますので、国や県の動向を踏まえ推進してまいりたいと考えております。



▲マイナンバーカード見本

社会的検査(PCR検査)の実施について

問 コロナウイルスの新規感染者が減少しつつあるもと、特に、介護、福祉施設、保育園、学校、学童クラブなど感染拡大

を事前に防止する必要があるとあります。独自に取り組む自治体も増えてきました。当市での実現をめざして伺いました。

市長 現在、市中感染が広がっている状況とはいえないため、定期的な無症状者への検査につきましては、引き続き検討してまいります。

今後の新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら、県や保健所、医師会などの関係機関と連携して、しっかりと感染拡大防止のため必要な対策に取り組んでまいります。

小中一貫校と学校統廃合について

問 小中一貫校を創設するに伴って学校を統廃合するということは、地域の核となってきたいくつかの小学校を廃校にして一か所に統合することになると思います。

結城市の場合、学校施設の耐震補強工事が完了しており、小学校9校、中学校3校の全て、空調設備工事、エアコンの設置、トイレの改修工事も終わったばかりです。

小中一貫校、学校の統廃合は急がないで、近隣で小中一貫校、あるいは義務教育学校になったと

ころの結果状況をよく見極めてから決定したほうが良いのではないかと、私は思います。小中一貫校を推進する市長の考えを伺います。

市長 義務教育段階における学校の役割を十分に果たすためには、ある一定の学校規模を確保することが重要であり、その手段の一つに「小中一貫教育」の導入があると考えております。

本市では、来年度から本格的に学校適正配置等に係る協議や検討が開始されますが、実現までには、地元自治会、関係者、保護者等との合意形成や

国、県との協議・調整、また、予算の確保などの多くの課題を解消していくことが必要になってまいります。将来を担う子どもたちのために、何が最適な学校教育環境なのか、そう思ったことをしっかりと考え、また、この整備につきましては、先送りできない喫緊の課題であると認識しております。

スピード感をもって取り組んでまいりたいと考えております。



当市のマイナンバーカード取得状況は

人口に占める交付割合20・2%
全国比▲5.7%

国の目標は令和4年度末までに100%です。



たいら ようこ
平 陽子 議員

小中一貫校と学校統廃合について

スピード感をもって取り組む



あいざわ ひさお
會澤久男 議員

インフルエンザワクチンの今後の取り組み

実施医療機関と連携していく



おおさと かつとも
大里克友 議員

インフルエンザワクチンについて

問 インフルエンザワクチン予防接種の補助執行率と市民からの問い合わせ状況について伺います。

保健福祉部長 65歳以上の方の定期接種及び0歳から18歳の任意接種ともに2,000円の助成を行っております。

65歳以上の方の定期接種につきましては約63%となり、令和元年度の51%と比べて約12%増加し、0歳から18歳の任意接種は51%であり、元年度の48%より増加しております。今期は新型コロナ

ウイルスとの同時流行に備えるため、65歳以上の方への予防接種が呼びかけられました。そのため、ワクチンの供給が少なくなり、一部医療機関で接種ができなくなる事例が発生し、問い合わせが市に対して数件ございました。

市長 今後、同時流行も想定されるため、予防接種の助成の拡大等につきましても、総合的な観点から検討してまいります。

問 今後の取り組みについて伺います。

保健福祉部長 ワクチンの供給状況につきまして、今まで市では詳細な状況を把握しておりませんでしたが、今後、今シーズンのような状況にも備え、実施医療機関と連携



して、随時状況を把握する体制の構築を図ってまいります。

また、各医療機関とも連携し、市民の利便性にも配慮した予防接種の実施に努めてまいります。

人口減少対策の今後の取り組みはまち・ひと・しごと創生総合戦略を着実に推進



人口はすべての問題のベースだ

うえの ゆたか
上野 豊 議員

人口減少対策について

問 市の10年毎の人口について。

企画財務部長 10年前である2010年は国勢調査が実施されており、その結果に基づく常住人口は52,494人となっております。

また、2020年10月1日現在の常住人口は50,282人となっております。

さらに10年後の2030年につきましては、国立社会保障・人口問題研究所によりまして46,176人と推計されてお

り、現在と比較し4,106人、8.2%の減となっております。

問 防犯灯の設置について

問 南部中央幹線道路の片蓋、血窪あたり約2キロは防犯灯がなく暗い。防犯灯の種類と設置基準について。

市民生活部長 防犯灯には通学路街路灯と自治会で設置する防犯灯の2種類がございます。



問 今後の取り組みについて。
市民生活部長 議員ご指摘の南部中央幹線の該当箇所につきましては、通学路に指定されていないため、通学路街路灯の設置基準の対象外となっております。
今後、通学路に指定された場合には、児童、生徒の交通事故防止、犯罪抑止の観点から設置の検討をしてまいります。
都市建設部長 夜間の交通上特に危険な箇所の洗い出し作業を実施し、道路照明設置を検討してまいります。

困窮事業者への支援 について

問 今後の取り組みについて。

市長 これまで3回に渡って対象者に支給してまいりました「小規模事業者緊急支援給付金」の対象を拡大した上で再度期間を延長し、「事業所感染症対策支援事業」につきましても、継続して実施したいと考えております。

なお、市観光協会では、これまで城跡歴史公園で開催してまいりました「結城さくらまつり」について、1か所で行う祭り形式ではなく、「結城さく

らめぐり」として、北部市街地、南部市街地の桜を回避していただくイベントを計画しており、飲食店にも良い効果があるものと期待しています。

新型コロナウイルス感染症に対する児童・生徒へのケアについて

問 いじめ対策について。

教育長 市内全小中学校では、令和2年8月に文部科学大臣から出された、新型コロナウイルス感染症に関する差別・偏見の防止に向けたメッセージ文や、公益財団法人日本学校保健会が作成した

「差別・偏見をなくそうプロジェクト」啓発動画などを活用して、児童生徒が差別や偏見について考え、いじめの未然防止に資する学びの機会を設けております。「感染した人や症状がある人が治って学校に再登校した時に、どんな言葉をかけてあげるか」、「もし自分が感染したり症状があったりしたら、友だちにどうしてほしいか」など、自分ごととして捉えられるように、発達段階に応じた指導を行っております。



中小企業や飲食店への支援は

関係機関と連携ししっかりと支援

手洗い、うがい、マスクをしましょう。

いしかわ しゅうぞう

石川周三 議員

水戸線ワンマン化運 行の影響について

問 結城市に与える影響について。

企画財務部長 ワンマン化運行に伴う無人駅や駅機能の縮小を行う予定はないと伺っている。

既にワンマン化運行を開始している路線において、それに起因する事故等は発生していない旨の報告を受けている。

経済環境部長 結城駅の無人化や駅機能が縮小となった場合、機械やインターネットに頼ることのできない方々が、切符の

購入や案内などにおいて今まで以上に不安や不便を感じられるようになることから、観光面への影響は少なからずあるものと考えられる。さらに結城駅が仮に無人化されれば、対外的なイメージダウンは否めないのではないかと思われる。

問 駅機能の維持、安全面の維持など今後の取り組みについて。

企画財務部長 今後の動向を注視しながら水戸線沿線自治体と連携協力し、水戸線整備促進期成同盟会を通じて、引き続き安全対策の強化と駅利用者

の利便性向上に向け、要望活動を実施してまいりたい。

市長 重要な公共交通機関である水戸線の運行継続と市民の利便性・安全性が確保されるよう、輸送力改善や利用者に配慮した環境整備等、関係市町と連携を図り要望活動を強く実施する。



▲車両とホームに段差のある小田林駅

水戸線ワンマン化運行の影響への 取り組みは

関係市町と連携し要望活動を 強く実施

駅機能維持、安全面維持をしっかりと

たちかわ ひろとし

立川博敏 議員



重度障害の介護者への接種について 地域の実情に応じた接種で取り組む

コロナ禍のストレスでうつ症状が増えている

くろかわ みつお
黒川充夫 議員

結城市女性議会の開催について

問 本市でも多くの女性の方々から「是非とも、開催を」との声を伺う。



市長 「女性議会の開催」につきまして、女性の市政に対する関心を高め、女性が社会参画する意義についての啓発につながる大変意義あることと考えておりますので、今後は、想定される様々な課題に対応しながら、検討

してまいりたいと存じます。

新型コロナウイルスワクチン接種について

問 本市の子ども達のうち症状について伺う。

保健福祉部長 教育委員会に確認したところ、新型コロナウイルスを起因とした相談はあるものの、うつ症状を呈するものについては現在のところないとのことであり、学校におきましては教職員が一丸となって児童、生徒の変化に気づき早期に対応できるように体制を整えております。

改正社会福祉法について

問 重層的支援体制の取り組みについて伺う。

市長 この事業は、「地域共生社会」の実現のために包括的な支援体制を整備していく構築していく事業であります。今後、地域のニーズや人材、地域資源等を把握し、地域住民や関係機関との連携を図りながら、支援を必要とする全ての方に適切な支援が行き届くよう、本市にあった組織体制のさらなる整備を進めてまいります。

※一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

第1回臨時会が開催されました

令和3年結城市議会第1回臨時会が1月21日に召集され、議案2件が上程されました。審議の結果、いずれの議案も全員一致をもって原案のとおり可決しました。

件名	内容
議案第1号 令和2年度結城市一般会計補正予算(第8号)	主に、新型コロナウイルス対応関連融資応援給付金事業費の増額等により歳入歳出それぞれ6,180万円を増額するもの
議案第2号 結城市企業版ふるさと納税基金条例について	企業版ふるさと納税の寄附金を次年度以降の地方創生事業の財源として充当することが可能となるよう基金を設置し、寄附金を適正に管理することを目的として、当該条例を制定するもの

議案第1号 令和2年度結城市一般会計補正予算(第8号)の主な内訳

新型コロナウイルス対応関連融資応援給付金事業費	50,000千円
新型コロナウイルスワクチン接種事業費	25,035千円
基金積立金(企業版ふるさと納税基金積立金)	10,100千円
保育施設等従事者応援給付金給付事業費	9,750千円
事業所感染症対策支援事業費	4,245千円
テレワーク環境整備事業費	37,930千円減

企業版ふるさと納税とは

国が認定した地方公共団体の地方創生事業に対して企業が寄附を行った場合に、税制上の優遇措置を受けられる仕組み。



委員会活動 レポート

市の仕事は様々な分野にわたっていることから、総務、産業・建設、教育・福祉の3つの常任委員会を設置し、それぞれ分担しながら、専門的な審査と調査を行っています。

● 総務委員会

予算特別委員会から本委員会の分科会に付託された予算の議案4件と本委員会に付託された条例関連議案5件を審査しました。審査の結果、分科会及び委員会に付託された議案については全て原案のとおり可決されました。

主な質疑 ■ 議案第11号 令和3年度結城市一般会計予算

問 広報紙作成委託料1,080万4千円について、印刷物は印刷代が年々下がってきているが、工夫している点はあるか。

答 広報ゆうきの左開きを横書きへ変更し、お知らせ版と一体的に印刷を行うことで、配布時の仕分けの簡素化、経費の節約を図ったところ。この節約分をモノクロだったお知らせ版を2色刷りに変え、見やすさを向上させようという考え方です。



● 産業・建設委員会

予算特別委員会から本委員会の分科会に付託された予算の議案6件と本委員会に付託された条例関連議案1件、その他の議案2件を審査しました。審査の結果、分科会及び委員会に付託された議案については全て原案のとおり可決されました。

主な質疑 ■ 議案第11号 令和3年度結城市一般会計予算

問 企業誘致奨励金 3,922万5千円の内容は。

答 市内の工業団地へ立地する企業を誘致するため結城市企業誘致条例を制定し、これに基づいて補助金を交付しているものです。市内の工業団地3箇所に新設・増設・移設した企業に対し、納付した固定資産税相当分を翌年に交付するものです。



● 教育・福祉委員会

予算特別委員会から本委員会の分科会に付託された予算の議案2件と本委員会に付託された7件の条例関連議案を審査しました。審査の結果、分科会及び委員会に付託された議案については全て原案のとおり可決されました。

主な質疑 ■ 議案第11号 令和3年度結城市一般会計予算

問 ママパパ子育て応援事業費555万6千円について実施方法は。

答 対象者は結城市に住所のある方で、保育園等に入所していない0歳から3歳未満の乳幼児を保育している同居の保護者としています。利用方法は、申請をさせていただき、子ども福祉課で利用券を発行するので、一時預かり事業を実施している園に直接連絡して予約していただきます。



永年勤続議員表彰

令和3年3月4日、結城市議会褒章内規による勤続25年の永年勤続議員としての功績を称えられ、船橋清議員に感謝状が授与されました。



船橋 清
議員



令和3年 第2回定例会のお知らせ

結城市議会 次回定例会の開催予定

6月	10日	本会議(開会)
	11日・14日	一般質問
	15日・16日・17日	常任委員会
	22日	本会議(閉会)

※日程が変更になる
場合もあります。

詳しいことは、議会事務局まで
(0296-32-1111 内線5921・5922)

朗読

ゆうき市議会だよりは、目の不自由な方向けに、ボランティアグループ「ボイスフレンド」の皆さんのご協力をいただき、CD版の発行や対面朗読を行っています。ご希望をされる方につきましては、社会福祉協議会(☎33・0225)までお問い合わせください。

正副議長室に絵画を 寄贈いただきました



市内出身の画家 山中庸子さんから、正副議長室に絵画「青い旅」を寄贈いただきました。3月19日には、本人に出席いただき寄贈式が執り行われました。

ケーブルテレビで 生中継をしています。

結城市議会では、議場(市役所本庁舎5階)で行われている議会の映像を、ケーブルテレビにて生中継をしています。次回、令和3年第2回定例会の放送は、6月10日、11日、14日、22日の計4回を予定しています。

放送開始時刻

午前10時

※チャンネルは、
地上デジタル「112」



◆ 編集後記 ◆

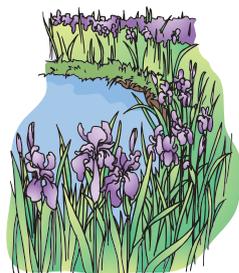
オリンピック大会組織委員会の会長をめぐる男女平等が話題になったが、私が初めて男女平等という言葉を知ったのは、中学校で政治を学ぶようになった時です。

先生が男女平等の意味について説明しなかったのも、家に戻り父に問いかけたら、父は「男は男としての位置、女は女としての位置。どちらが上でもなく、下でもなく、平等だ」と答えてくれました。

今振り返ると、第2次大戦後の3年間、シベリアに抑留されていた父の言葉に込められたものは重いなと納得したのを覚えています。

私は、父の言葉をベースに生きてきたように思う。まだまだ男尊女卑の考えが根強い中で、男性はもとより、女性も一人一人が真剣に考えていく時ではないかと思えます。改めて亡き父の考え方を尊びたいです。(情報推進委員)

◆ 表紙によせて ◆



定例会開会日の3月4日に、結城紬の更なる振興を推進するため紬議会が開催されました。議員全員で紬の着物を身に着け、本会議に臨みました。